

座談会

女性と地域防災

どう考えますか



及川友里さん (坂) 後藤舞 隊員 菅澤由希さん (二本松)
香取広域市町村圏事務組合 消防本部多古分署



佐藤正男 副分署長 (アドバイザー)
香取広域市町村圏事務組合 消防本部多古分署

女性消防士の道を選択

菅澤 消防士は大変な仕事だと思うんですけど、なんでこの職業を選んだんですか。

後藤 単純ですごく恥ずかしいんですけど、男兄弟の中で育ったので飛行機や消防車や船とかカッコイイなと思ったことがきっかけで、人を助ける仕事をしたいと思い、救命士の学校に入って資格を取り、消防士を受験しました。学校へ行く分、学費はかかってしまうんですけど、消防士になってから救命士の資格を取る場合、救急隊の実務経験5年もしくは2,000時間以上が必要となり時間がかかります。

菅澤 学費はどうしたんですか。
後藤 奨学金です。
及川 普段はどういう業務をしているんですか。
後藤 男性職員と変わらないです。力仕事もやります。無理して怪我したら余計迷惑をかけるので、任すところは任せ

多古町消防団の定員は513名と条例で定められ、実員は今年の4月時点で508名です。以前は35歳になると退団する慣例でしたが、今は人手不足のため40歳を過ぎても団に残り、活動しているのが現状です。多くの業界で女性の活躍が話題となる中、若い女性が防災についてどのように考えているか、消防多古分署の副分署長さんをアドバイザーに迎え、女性消防士の方と地域防災に関心のある女性2人に話し合っていたいただきました。



て、できるところは同じ業務をしています。呼吸器を背負って防火服を着て火事の現場にも行きます。防火服8kgと呼吸器は軽くても3から4kg、水が入っていないホース1本が6kg、1本では足りないので基本は2本。合計で23から24kgの重さを持つこととなります。結構、力：あるかなと思います。

及川 日々の訓練も男性職員に交ざって一緒にやっていますか。
後藤 やっています。体が大きくないの

で心配されますが、長く一緒に勤めている上司や先輩には少しずつ信頼されるようになってきました。
及川 現場に向かう時、気持ちを切り替えるのはいつですか。
後藤 指令を聞いたら切り替えます。スイッチを入れるじゃないですけど常日頃から教わることで、現場に向かう車の中で「こういう事案だったら」とすぐ行動できるような隊のみんなと話しています。
菅澤 女性だから良かった点がありますか。
後藤 現場で暴れてしまう人でも私の声

災害が起こったら

及川 もし女性の方が消防団員になったなら、地域の人だからこそ分かることで力になれるのかなど。何かあった時には例えば「あなたはどここのおばあちゃんの家に行つて一緒に避難して」と指示ができて、その状況をみんなが理解でき



ていけば、避難する時に役立っていいですよ。消防団の男の人は現場に出て行つてしまうけど、地域に残っている女性がそこできるとはいいと思います。かな。
菅澤 小さい子どもがいるなどで活動できない女性も多いと思うんですが、何人か元気があつて体力がある人は男性に交じつてホース巻きを手伝うなど、消防経験がない人でもできることがあるのかなと思うんです。
佐藤 大規模な災害になればなるほど、消防団の活躍が増えます。消防署とか警察もそうなんです。一つの場所で災害が起きて活動しても、いろんな場所で発生するすべてには対応できません。すると消防団とかそういう人たちが救助したりするので地域の人の力が必要となってくるんです。



菅澤 全然知らなかったんですけど、消防団の方で頼りにされているんですね。もし女性消防団を作るとしたら、消防団に参加していない女の人たちに対して啓発活動とかをすることができたらすごくいいなって思います。入団には「私はちよつと無理」、「現場に行くのは怖い」という人ももちろんいると思うので、そういう人には女性消防団員と集まって防災の話をしたり、そういう役割になればという感じはありますよね。
後藤 そうですね。男性の消防団の方と同じことをしなきゃいけないわけじゃないですし、したところで間に合っているところもありますし、別の仕事もあります。
及川 消防団ついでと現場に行つて作業する印象しかありませんでした。話を聞くとそれだけじゃなくてもっと他にも広範囲にやれることがいっぱいあるとい

うのがわかるので、みんながそれを知ることが大事なのかなって思いました。
佐藤 消防団はPR活動ついでというのがすごく弱いのが現状です。消防団が何をやっているのかほとんどの方が知らないで、消防団のPR活動を女性にやっていただくに関心を持ってもらいやすく効果が大いだと思います。

現在、香取で女性消防士は4人います。初めて入ったのが10年前くらい。消防署ってほぼ男の世界ですから、入ってきたというそれだけで普通の職員よりかなり消防意識が高いんです。だから女性として消防団に参加するっていう人も、かなり防災意識が高く、すごく活躍してくるのではないかと思います。

女性消防“ひまわり隊(仮称)”募集

女性ならではのきめ細やかな対応や特技などを生かして、地域の消防防災活動を支援しませんか？

- 活動内容 ● 大規模災害時での後方支援活動
平常時での防火・防災啓発活動など
資格 ● 年齢18歳以上の女性の方で、多古町に在住
または在勤し、地域防災に意欲のある方

お申込み・問合せ ● 多古町役場総務課交通防災係 ☎76-2611

消防団員募集

大切な人、家族、地域を守る消防団に入りませんか？



- 活動内容 ● 災害時での消火、防災、避難誘導や救助・救出活動
平常時での予防啓発、消火や応急手当の訓練
資格 ● 年齢18歳以上の方で、各消防団の管轄区域内に居住する方もしくは勤務する方または管轄区域の近隣に居住し、消防団活動を行うことができる方

お申込み・問合せ ● 香取広域市町村圏事務組合消防本部多古分署 ☎76-3255